平成20年度 学校評価表中間報告 通信制

通信制教育目標	工作 個 	
「生きる力」の育成 ~ 自学自習を通して ~ 社会に対応できる学力 ·コミュニケーション能力	単位取得に向けた履修継続への支援 自己実現を図るための進路指導の充実	
	今年度の重点目標	成果と課題
自己の可能性の再発見	職員研修の実施	
	· 添削指導の工夫·改善により単位修得率 の向上を図る	他校の実践内容を、通信情報等を参考にしながら引き続き研究していく。
	・ 全通研・中通研等を通じ先進的な取り組みを学ぶ	全通研の大会が6月に長野市で開催され、本校全職員が役員として大会運営に関わり大会を成功裏に終了することができた。 仕事の内容は様々であったが、役員を分担した長野西校の職員との交流、また全国の通信制で日々努力されている先生方の状況等の一端に触れることができ,今後の生徒への指導に繋がる大変有意義な3日間であった。これから開催される中通研の各教科研究会への積極的な取り組みと研究成果に期待する。
	個人指導の積極的な実施	
	· 学習指導のための個人面接·特別指導 の充実	昨年度より実施された二期制移行に伴い、担任・教科担任による前期期末試験に向けてのきめ細やかな個人指導の充実及び徹底が昨年度以上に為された。 今後とも指導になかなか乗りきれない生徒への連絡方法や周知徹底を図る方法等、日程面と合わせて引き続き工夫検討してい〈必要がある。
	・保護者懇談会の充実	実施時期を約1ヶ月早め、開催通知を「筑摩」に同封せずに別途各個人に郵送したことにより、昨年より約40名の参加者の増加に繋がったか。また生徒の低年齢化傾向による保護者の意識の変化も影響していると考えられる。 来年度に向けて更に参加者増になるよう、日程と通知方法の検討を図る。また懇談内容の検討、それに対する対応策の研究を実行していくことが必要である。